

<はじめに>

10 月になり校内の木々は茶色く染まり始め、秋らしい雰囲気になってきました。季節の移り変わりを楽しむことができるのは日本独自の文化だと勝手に思っていたのですが、4 カ月間海外で生活する中でそれを味わうことができ、自分の無知さに気づきました。そういった新たな発見で日々の生活を楽しむ一方、中間試験や寒暖差の激しい気候に心身ともに疲れ、風邪を引きながらこの報告書を書いています。今回は授業の状況、余暇の過ごし方、留学して感じたことについてご報告いたします。



メイン広場の様子

<授業の状況>

10 月中旬に中間試験が 3 つありました。コンピュータのクラスの試験は日本で受けた試験より受けやすく、このままいけば評定は一番良い成績を収めることができそうです。一方、日本文化の授業は体調を崩し受けることができませんでした。出席の面から考えても就職活動で休むため、単位を落とすことは必須になるため、残念に思います。インターンシップの科目に関しては、スカイプや facebook で連絡を取りながら仕事を続けています。この会社で作成しているアプリの一つが現在テスト公開しているので時間がありましたら <https://flipword.co> よりご覧になってください。

また、受講している授業について後悔してことがあります。英語が上手ではないという理由で、コンピュータの簡単なクラスを 2 つ、日本文化の授業のクラスを受講し、英語に慣れようと考えていました。しかし、日本でやっていたことをアメリカに来てまでやっている自分や、困難から逃げてしまった自分にイライラしてしまいます。もうすぐ春学期の授業選択期間になるため、来学期は慎重に授業を選択しようと思います。

<余暇の過ごし方>

せっかくアメリカに留学したのだから色んなアクティビティに参加しようと思って、毎日何かしら行っています。簡単にご紹介いたします。

月曜日	勉強会に参加し勉強
火曜日・木曜日	テニス
水曜日	Conversation Friends と食事
金曜日	日本語テーブル
土曜日	Conversation Friends のイベント(ピクニック等)
日曜日	教会・サッカー

Conversation Friends とは英語のネイティブスピーカーのことです。授業開始前の部活紹介が行われる日に、留学生とネイティブスピーカーの話す機会を持たせてくださる団体を見つけ、応募したら見事当選したため参加しています。街の美味しいレストランやイベント事など、色んな情報を教えてくださるため、とても楽しく過ごせています。また、テニスやサッカーを行っているメンバーは教会に参加している人や、その友達から構成されています。一生懸命やるというよりはコミュニケーションを取りながらワイワイやっている雰囲気なためとても居心地が良いです。

<留学して感じたこと>

多くの留学生は「将来こういうことが何歳までにしたい、そのためには海外で学ぶことが必要、だから留学する」といったような明確な目標を立て、日々の生活を邁進しているような感じがします。一方、私は将来の目標を達成するための留学ではなく、将来やりたいことを見つけるために留学した部分が多いと思います。情報工学部に入学し、大学院へ行き、そのまま IT 系の会社の入学することが心にひっかり、変化を求め留学したのかもしれませんが。実際、アメリカに来ていろんなバックグラウンドや目標を持つ人に出会い、様々な生き方を学ばせて頂いています。何か国語も話すことができ色んな大学に留学する人、ほとんど寝ずに起業を目指す人。色んな人、色んな生き方を実際に目の当たりにするうちに、更に将来どうしようか迷ってしまいます。しかし、このように記しながらも 11 月にボストンで行われる就活イベントでは IT 系の会社にエントリーする自分があり、結局何か変わったのかなと考える時もあります。留学によって何がどう変わるかわからないですが、帰国した際には留学したことを自信をもって話せるように過ごしていきたいです。

以上で 10 月分の報告を終わります。